

映画『花はんめ』『獄友』
金聖雄 監督作品
ドキュメンタリー映画 2022年 105分

オレの 記念日

やってないのに殺人犯!? 獄中29年に余命宣告
その一瞬一瞬すべてが「オレの記念日」

桜井昌司

苦難は喜びの種だ

どんなに辛いことや苦しいことがあったとしても
それを喜びに変えられるのが人生だと思っている

桜井昌司



20歳の時に殺人犯にでっちあげられ、青春真っ只中の29年間を獄中で過ごした桜井昌司(75)さん。嘘の自白を強要され、無期懲役が確定した直後はどん底を味わった。しかし彼はいつか娑婆に出て無罪を勝ち取るまで超ポジティブに生きると決めた。刑務所では靴職人として腕を磨き、本を読み体を鍛え、そして獄中での思いを作词作曲して歌にも残した。1996年ようやく仮出獄。しかし49歳からの娑婆での再スタートも波乱万丈だった。殺人犯のレッテルが貼られたままの仕事、結婚、拘禁症、共犯者とされていた杉山卓男(享年69)さんとのいさかいなど…。さらに2019年には末期の肺ガンを患い、余命1年と宣告された。桜井さんは言う「苦難は喜びの種だ。どんなに辛いことや苦しいことがあったとしても、それを喜びに変えられるのが人生だと思っている」と。

再審開始、無罪判決、国家賠償裁判の勝利…。苦難をことごとく逆転してきた桜井昌司さん。そして今も、冤罪被害者の支援やライブ活動など精力的に全国を駆け巡りながら、ガンさえ乗り越えようとしている。

人生の一瞬一瞬、全てが桜井さんにとっての「記念日」のように思える。

カメラは無罪判決の前年から12年を記録。桜井さんの超ポジティブ人生を描く。



布川事件とは

1967年8月、茨城県利根町布川で大工の男性(当時62歳)が自宅で殺された。捜査は難航、茨城県警は当時、地元で素行が悪かった桜井昌司さんと杉山卓男さんを別件逮捕。長時間に及ぶ取り調べの末、虚偽の「自白」をさせ、犯人にでっちあげた。桜井さんと杉山さんは無実を訴えたが、聞き入れてもらえず1978年、無期懲役判決が確定。そして29年の獄中生活を経て、ようやく仮出獄。2009年12月に再審開始が決定。2011年5月24日、無罪判決が下された。



出演：桜井昌司 語り：小室等 監督：金聖雄 構成・編集：野村太 撮影：池田俊巳/渡辺勝重 録音：吉田茂一 現場録音：池田泰明
音楽・演奏：吉野弘志(コントラバス) スチール：村田次郎 イラスト：千葉佐紀子 印刷物制作：松井一恵 デザイン：加藤さよ子
制作デスク：沢口絹枝 若宮まさこ 製作協力：映像グループ翔の会 陣内直行 企画・製作・配給：Kimoon Film

お問合せ キムーンフィルム 〒184-0011 東京都小金井市東町4-8-13 小出ハイツ 201 TEL:042-316-5567 FAX:042-316-5882
メール：info@kimoon.net http://kimoon.net/



『オレの記念日』完成上映会

事前予約：1,300円/当日：1,500円
※席数に限りがありますのでお早めにお申し込みください。

2022/4/2(土)
日比谷コンベンションホール

東京都千代田区日比谷公園1-4 03-3502-3340

12:30~開場 13:00~上映開始

15:00~桜井昌司さん/小室等さん/金聖雄監督による舞台挨拶あり

お問合せ：キムーンフィルム メール：info@kimoon.net TEL:042-316-5567 FAX:042-316-5882 http://kimoon.net/

2022/5/14(土)
小金井 宮地楽器 小ホール

東京都小金井市本町6-14-45 042-380-8077

18:40~開場 19:00~上映開始

上映終了後 桜井昌司さん/金聖雄監督による舞台挨拶あり